SIEMENS

Business Conduct Guidelines

Our Way – Our BCG



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other
and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

Table of Contents

Forewords 03

I. Doing the right thing 05

II. Our behavior 07

1. We behave correctly
2. We respect each other
3. We create trust
4. We protect our company
5. We bear a special responsibility as managers

III. Responsibility for each other and for ourselves 10

1. Basic working conditions
2. Health, occupational safety and well-being
3. Personal security
4. Lifelong learning

IV. Conduct in our markets 12

1. Rejecting corruption
2. Preventing fraudulent behavior
3. Preventing money laundering and terrorist financing
4. Antitrust law and fair competition
5. Compliance with trade and export control regulations
6. Collective action

V. Our company 17

1. Protecting Siemens' brand and other intellectual property rights
2. Avoiding conflicts of interest
3. Ensuring financial integrity
4. Excluding insider trading
5. Protecting corporate assets
6. Cybersecurity
7. Data protection and respect for privacy

VI. Our portfolio 23

1. Technology
2. Quality
3. Sustainability

VII. Our partners 25

VIII. Freedom of expression and dialog 26

IX. Respect for human rights 27

X. Commitment to the environment 28

XI. Our reporting channels 30

Index 31

序文

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other
and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

序文

親愛なる同僚の皆様へ

世界はほぼ日ごとに複雑になっています。市場は変化し、地政学的リスクは高まっており、何よりもAIが急速にビジネスのやり方を変革し、巨大な機会を切り開いています。

この複雑な世界における私たちの役割は明確です。現実世界とデジタル世界を融合させることで、お客様がより競争力があり、強靭で持続可能になるよう支援します。私たちは顧客やパートナー(中には競合他社でもある者もいます)と共にエコシステム内で活動しています。

エコシステム内で信頼できるパートナーであるためには、明確なルールと原則が基盤となります。誠実さ、倫理、法律に関して決して妥協しません。私たちのビジネスコンダクトガイドラインには、この基準を守るためのルールや原則が記載されており、特にAIの開発と応用に関する新しい内容も含まれています。

私たちのルールと原則はコンプライアンス管理システムの基盤であり、私たち全員に適用されます。ビジネスコンダクトガイドラインについてご質問がある場合、その適用方法、または倫理的な問題のサポートが必要な場合は、コンプライアンス部門までご連絡ください。

敬具
ローランド・ブッシュ



序文

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other
and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

序文


ハンノ・クンケル

親愛なる同僚の皆様へ

ビジネスコンダクトガイドラインは、私たちの共通の行動規範であり、専門的な行動の基盤です。経営陣、取締役会、そしてすべての従業員がそれに従います。これにより、私たちは高いビジネスの誠実性と倫理的なコーポレートガバナンスを一貫して、そしてグローバルに維持することができます。私たちはこれらの基準を自らに課しており、お客様やパートナーにも同じことを期待しています。

私たちはすべての法的要件と社内方針を遵守しています。同様に重要なのは、会社の価値観と倫理原則をすべての意思決定に取り入れていることです。私たちは日々の行動を通じて会社の評判に貢献していることを認識しています。

ビジネスコンダクトガイドラインについてご質問がある場合は、いつでもコンプライアンスおよび法務担当の同僚にお問い合わせください。ビジネスコンダクトガイドライン違反の疑いがある場合も同様です。また、私たちのTellUs ホットラインやオンブズパーソンを通じて不正行為を報告することも可能です。すべての報告は公正かつ迅速かつプロフェッショナルに処理されます。内部告発者は匿名で報告でき、特別な保護が与えられます。


アンドレアス・C・ホフマン

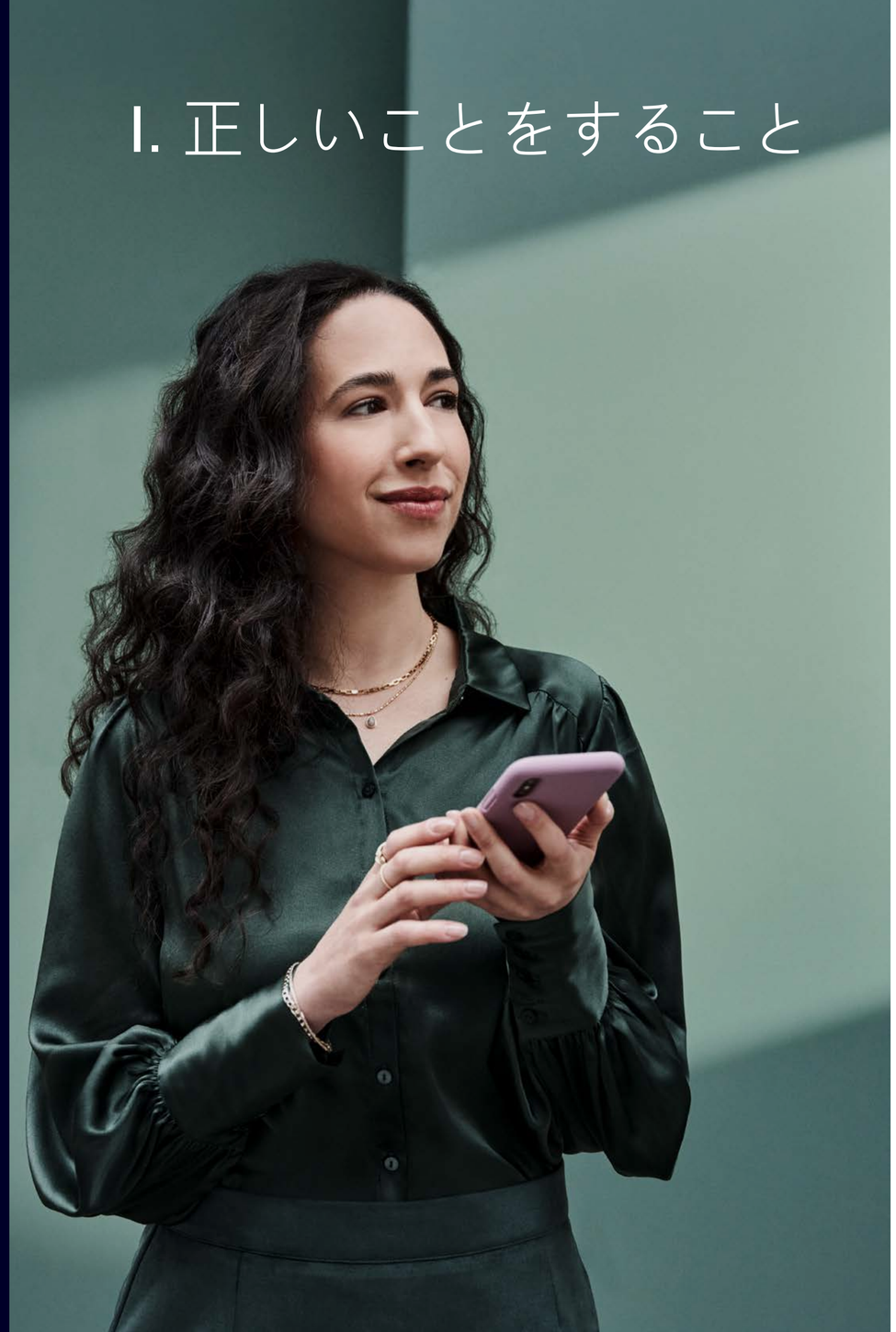
シーメンスは信頼と誠実さの文化を象徴しています。私たちは責任を持って行動しています。シーメンス、同僚、顧客やパートナー、そして社会のために。

敬具
アンドレアス・C・ホフマン & ハンノ・クンケル

シーメンスAGの法務・コンプライアンス・知的財産部門の法務責任者兼最高コンプライアンス責任者

Forewords
I. 正しいことをすること
II. Our behavior
III. Responsibility for each other and for ourselves
IV. Conduct in our markets
V. Our company
VI. Our portfolio
VII. Our partners
VIII. Freedom of expression and dialog
IX. Respect for human rights
X. Commitment to the environment
XI. Our reporting channels
Index

I. 正しいことをすること



ビジネスコンダクトガイドラインは、シーメンスの従業員および管理者に対する行動義務と期待を定めています。これらは責任あるビジネス行動を促進し、日々のビジネス判断を導き、不適切な行動を防ぐことを目的としています。

責任あるビジネス行動へのコミットメントは、社全体およびバリューチェーン全体に適用されます。これにより、シーメンスは国際協定や勧告に基づく人権、環境、コンプライアンスおよびガバナンス基準に関する責任を果たしています。

シーメンスは、法律や規制の遵守を超えた責任ある倫理的なビジネス行動を常にどこでも約束しています。

Forewords

I. 正しいことをすること

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

私たちの倫理原則は、現実世界とデジタル世界の両方で常に責任ある行動を取るための導きと支援となっています。

私たちは取引において正直かつ誠実です

誠実に行動することで、お互いの接し方のトーンが決まります。これにより、前向きで信頼に満ちた職場環境が生まれます。

私たちは信頼できる法を遵守するパートナーと関わっています

私たちが取引する人々や組織は、私たち自身を反映しています。

私たちは個人の尊厳、プライバシー、そして固有の権利を尊重します

個人および集団の職場における権利など、人権の尊重は健全な社会と持続可能なビジネスに不可欠です。

私たちは環境に対する責任に沿って行動しています

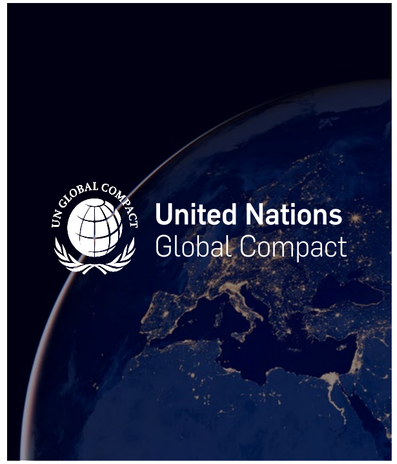
持続可能なビジネスには、環境に配慮した意思決定が必要です。

私たちは、従業員の健康、労働安全、個人の安全を守っています

私たちの人々の身体的・精神的安全と健康を守ることは極めて重要です。私たちは皆、この責任を共有しています。

倫理的な問題を探ります

これらの倫理原則は網羅的ではありません。正しいと感じなければ、やらないでください。



私たちは国際的な合意と勧告にコミットしています

人権の尊重、基本的な従業員の権利、環境保護、腐敗の禁止はシーメンスの事業の不可欠な要素です。これがシーメンスが国連グローバル・コンパクトに参加する理由の一つです。私たちは、同社の10の原則およびSiemensAG、SiemensAG中央作業評議会、IGメタル、IndustriAllグローバルユニオン間の国際枠組協定を、同社にとって拘束力のあるものと認識し、私たちの影響圏内でそれらを推進することを約束します。

グローバル・コンパクトへのコミットメントに基づき、シーメンスは私たちおよび世界中のパートナーに対し、以下のガイドラインの遵守を求めています。

- 国際人権法案(以下を含む):
  - 世界人権宣言(UN)
  - 市民的及び政治的権利に関する国際規約(国連市民規約)
  - 経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約(国連社会規約)
- 欧州人権条約
- 国際労働機関(ILO)多国籍企業と社会政策に関する三者原則宣言およびILOの労働における基本原則と権利および基本的自由に関する宣言
- 国連企業および人権に関する指針
- 多国籍企業に関するOECDガイドライン
- 持続可能な開発アジェンダ21(リオデジャネイロで開催された国連環境開発会議の最終文書)
- 国連汚職防止条約
- OECD外国公務員贈収賄禁止条約

Forewords

I. Doing the right thing

II. 私たちの行動

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

II. 私たちの行動

シーメンスの従業員として、私たちはすべての意思決定および全体的な行動において以下の原則を遵守しています。

1. We behave correctly
2. We respect each other
3. We create trust
4. We protect our company
5. We bear a special responsibility as managers



1. 私たちは正しく振る舞う

事業を展開する国の適用法を遵守し、会社の方針を遵守し、内部プロセスおよび関連管理の遵守を確保しています。

シーメンスのために意思決定を行う際に、私たちは次の質問を自問します。

- シーメンスにとって良いことか、そして正しいことか?それはシーメンスの価値観や私たちの個人的な価値観に合致していますか?
- 合法ですか?
- 私たちの決定がメディアの注目の的になると、ブランドの評判が損なわれる可能性はありますか?
- 私たちが大切に思う人たちは、私たちの決断についてどう思うでしょうか?
- 私たちは自分たちの決定に責任を持つ覚悟がありますか?

どんな法律に従うべきでしょうか?

私たちは日々の業務に適用される法律や規制を認識し、遵守しなければなりません。これらの法律や規制は国ごとに異なる場合があります。不明な点や質問がある場合は、コンプライアンスまたは法務担当の同僚に連絡します。

違反した場合、私たちの会社や従業員にとってどのような影響があるのでしょうか?

法律違反やビジネスコンダクトガイドラインの違反は、当社および私たち自身に深刻な結果をもたらす可能性があります。

これらの結果は...私たち一人ひとりにとって:

- 懲戒
- 罰金および損害賠償
- 収監

...当社にとって:

- シーメンスの評判、ブランド、市場価値への損害
- 多額の罰金および損害賠償請求
- 利益の引き渡し
- 公的および民間契約からの除外

自分が扱われたいように他人を扱いなさい

2. お互いを尊重する

私たちは一人ひとりの尊厳、プライバシー、権利を尊重します。私たちは多様性が職場を豊かにすると信じています。私たちは民族的出自、文化、宗教、年齢、障害、肌の色、性別、性的自認や性的指向、世界観に関係なく共に活動しています。

差別、性的またはその他の嫌がらせ、個人やグループに対する不適切な行動は一切容認しません。

これらの原則は同僚やパートナー、サプライヤー、顧客、第三者と取引する際にも適用されます。

Forewords

I. Doing the right thing

II. 私たちの行動

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index



これは実際には何を意味するのでしょうか?職場で許されない行動とは何でしょうか?いくつか例を挙げます。

- 人種差別的な行動
- 障害者に関する無礼または差別的な発言
- 性別に特化した嫌がらせや暴力。これには、歓迎されない身体的または言葉による接近や暴行、不適切な冗談や発言が含まれます
- 性的な内容を含む望ましくないメディアや物品の表示

3. 信頼を築く

私たちはオープンで正直です。私たちは責任を真剣に受け止め、信頼でき、果たせる約束だけをします。

私たちは誠実です。私たちは潜在的な欠陥や問題、誤解を明確にし、解消するお手伝いをします。私たちは、お客様や製品、サービス、業界ソリューションの利用者から寄せられた信頼に応えるために全力を尽くしています。

間違いを犯したとき、私たちはどうすればいいのでしょうか?

私たちは失敗から学び、率直に向き合う文化を育んでいます。これが将来のミスを避ける方法です。一部のミスは軽微なものの、私たちは会社や第三者に深刻な影響を及ぼす可能性のあるミスを報告します。

私たちはお互いに敬意と信頼をもって交流しています。

ビジネスコンダクトガイドラインへの違反が見られた場合、私たちはどうすればよいのでしょうか?

ビジネスコンダクトガイドライン、その他の内部規則、適用法の違反の可能性については、さまざまな方法で報告できます(「当社の報告チャネル」セクションを参照)。潜在的な違反を迅速に報告することで、当社への被害を防いだり制限したりすることができます。

4. 私たちは会社を守る

私たちはシーメンスの評判を守り、促進します。これは私たちのビジネスの成功と会社の未来にとって不可欠です。違法または不適切な行動を取ると、会社に損害を与えます。

私たちのマネージャーは模範を示し、責任ある行動の文化を育んでいます。

5. 私たちはマネージャーとして特別な責任を負います

マネージャーとして、私たちは特別な責任を負っています。私たちは、託された従業員に対するケアの義務を真剣に受け止めています。私たちは従業員の健康、労働安全、そして福祉を最優先に考えています。

従業員が安心感を持ち、懸念を率直に申し上げられるよう促す、前向きで信頼に満ちた職場環境を作り出しています。質問や不確実性があれば、チームと率直にコミュニケーションを取り、彼らの専門的および個人的な成長を支援しています。

私たちは適切な「最上位者からの声」を発します:模範を示してリードします。私たちは尊重と誠実さを促進し、信頼を基盤とした環境を作り出します。これには、社内の従業員代表との信頼と敬意ある協力も含まれます。

私たちは、チームが意思決定においてビジネスコンダクトガイドラインと倫理原則の重要性を理解し、それに応じた行動をとるよう努めています。不正行為の可能性を真剣に受け止め、報告チャネルを活用しています。私たちは従業員や不正行為を報告した関係者の身元を保護し、報復やその他の悪影響から守ります。

私たちは組織的および監督的な職務を果たしています。

Forewords

I. Doing the right thing

II. 私たちの行動

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

私たちの組織的および監督者としての役割は何ですか?

- 従業員の個人的および専門的な資格と適性に基づいて慎重に選抜します。注意義務は、従業員が果たすべき任務(選考義務)の重要性が増すにつれて増大します。

- 私たちは、特に法的要件(指示義務)の遵守に関して、明確かつ包括的かつ拘束力のある権限でタスクを割り当てます。

• 法的要件の遵守を確実に監督します。(監督義務)。

- 日常業務において、責任あるビジネス行動と法的要件遵守の重要性を伝えます。また、違反は容認されず、懲戒処分(コミュニケーション義務)につながる可能性があることを伝えています。

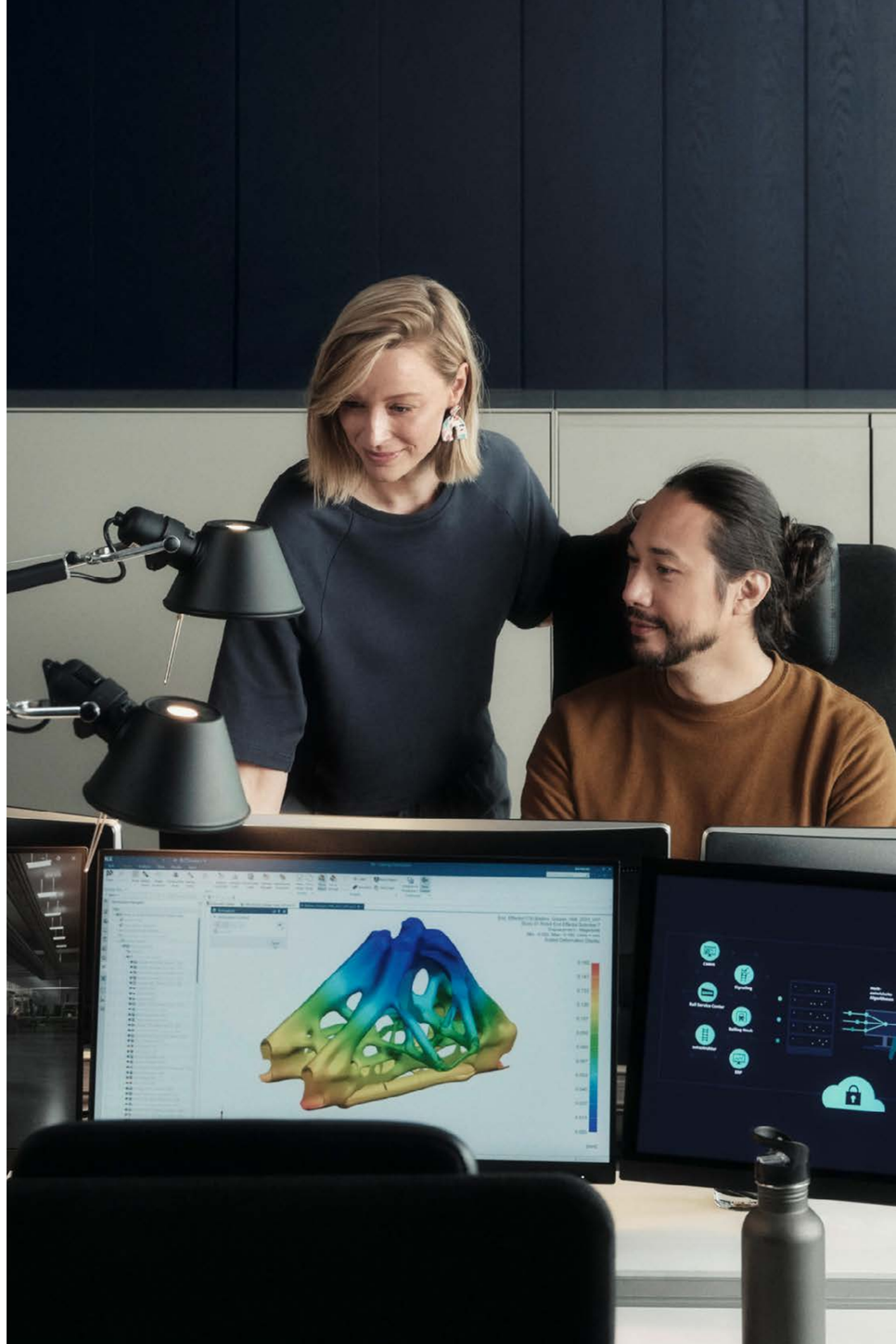
共有責任

マネージャーの特別な責任と義務によって、私たち自身が個々の責任から解放されるものではありません。私たちは、ビジネスコンダクトガイドライン、その他の内部規則、適用される法律を遵守するために協力しなければなりません。協力こそが、個人としてもチームとしても、そして企業としても、私たちの成功の基盤となります。

自分に問いかける質問:

- マネージャーとして、会社全体で信頼、誠実、そして敬意ある協力の文化をどのように促進できるか?

- マネージャーとして、他者に伝えたい価値観をどのように体現すればよいか?



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. 互いへの責任
そして自分自身への責任

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

III. 互いへの責任、そして自分自身への責任

1. Basic working conditions
2. Health, occupational safety, and well-being
3. Personal security
4. Lifelong learning



シーメンスは、世界中のあらゆる場所や出張中において、従業員としての基本的権利、健康・労働安全、個人の安全を保護します。

1. 基本的な労働条件

シーメンスは経営陣、従業員、従業員代表間の公正な協力を促進し、世界中の従業員の基本的権利を保護します。

差別や威圧は一切ありません

平等な機会と平等な扱いの原則は、肌の色、民族的または社会的出自、宗教、年齢、障害、性的自認、世界観、性別に関係なく保証されています。シーメンスが事業を展開する国の労働法に従い、これらの特徴に基づく差別、性的嫌がらせ、個人や集団に対するその他の不適切な行動は容認されません。私たちは包括的な行動を通じて所属意識を促進します。

雇用の自由な選択

あらゆる形態の強制労働は禁止されています。誰も雇用されたり、意志に反して働かされたりすべきではありません。

児童労働の禁止

児童労働は厳しく禁止されています。

適切な報酬

適切な報酬(基本的なニーズ)は、少なくとも法定の国家最低賃金に則って保証されています。ジーメンスは、男女間の賃金格差に関する国内規制の枠組みの中で「同一価値の労働に対する同一賃金」の原則を守ります。

労働時間

シーメンスは世界中の適用されるすべての労働時間規制を遵守します。

団体交渉と結社の自由

シーメンスは、労働者が既存の労働組合を結成または加入し、団体交渉を行う法的権利を認めています。従業員組織や労働組合のメンバーは不利益受けることや優遇されることはありません。シーメンスは従業員、従業員代表、労働組合と建設的に協力します。

論争が発生した場合でも、シーメンスは持続可能かつ建設的な協力を維持し、会社と従業員の利益を反映した解決策を目指します。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. 互いへの責任
そして自分自身への責任

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

2. 健康、労働安全、福祉

シーメンスは企業の責任の一環として私たちを大事にします。

シーメンスは健康的で安全な職場環境を提供します。当社は私たちの身体的・精神的健康を守り促進し、職場での事故や病気のリスクから守ります。

「Siemens Guidelines on Environmental Protection, Health Management and Safety」に従い、シーメンスで働くすべての者は、勤務終了時に健康で無傷で帰宅しなければなりません。私たちは皆、この目標に貢献します。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは自分自身と他者の幸福を大切にします。
- 危険な状況を認識し、適切な対応を講じます。
- 職場では安全規則を遵守しています。
- リスクのある行動を避けます。
- 私たちは、安全で健康的な労働環境を作る責任を持つ文化を促進します。

自分に問いかける質問:

- 安全と健康を優先しつつ、すべての人の個人の権利を尊重する職場環境を積極的に促進するにはどうすればよいでしょうか?
- 日々の対応や意思決定において、同僚の身体的・精神的健康と幸福をどのように最善に考慮すればよいか?

3. 個人の安全

シーメンスは従業員の安全保障から安全を守る安全な職場環境を確保する責任を負っています。

シーメンスは世界中で事業を展開しており、安全保障上の課題が高い地域でも活動しています。重大な状況において、私たち、当社、そして事業を最善に守るために、シーメンスはグローバルなセキュリティリスクを特定し分析し、それが従業員やシーメンスの事業活動に与える潜在的な影響を評価し、迅速かつ適切に対応します。





私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは、シーメンスのために出張先となる国々のセキュリティリスクについて事前に教育を行い、定められたセキュリティ手順と要件を遵守します。
- 無謀な行動やセキュリティ規則の無視により、自分自身や他の従業員を不必要な危険にさらすことはしません。
- 緊急ホットライン(+49(89)780512345(24時間体制))に迅速に対応し、関連するセキュリティ指示に従います。
- セキュリティインシデントは「IncidentReporting@Siemens」(IR@S)ツールを通じて迅速に報告します。生命や身体に危険が及ぶ場合など、危険な状況では、関連する警備担当者に直接セキュリティインシデントを報告することも可能です。

4. 生涯学習

シーメンスの継続的な成功と成長は、高度な資格と有能な従業員にかかっています。現在と将来において成功するために、シーメンスは生涯学習の文化を推進しています。シーメンスは、競争優位性を生み出し、従業員および組織全体のレジリエンスと関連性を強化する従業員の能力を継続的に開発することにコミットしています。

従業員として、私たちは役割や責任、そして変化し続ける環境の中で常に関連性を保つために生涯学習の重要性を認識しています。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. 市場における行動

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

IV. 市場における行動

1. Rejecting Corruption
2. Preventing fraudulent behavior
3. Preventing money laundering and terrorist financing
4. Antitrust law and fair competition
5. Compliance with trade and export control regulations
6. Collective Action



シーメンスは公正かつ信頼できる行動を取ります:

シーメンスはあらゆる形態の汚職を断固として拒否し、詐欺行為、マネーロンダリング、テロ資金供与と闘います。

独占禁止法および競争法の厳格な遵守と輸出管理の効果的な実施は、責任ある企業行動の不可欠な一部です。コレクティブ・アクションを通じて、シーメンスは市場において公正なビジネス慣行を促進しています。

1. 腐敗の拒否– 私たちはすべての行動の中心に誠実さ持ちます

私たちはあらゆる形態の腐敗を拒絶します。

シーメンスでは、世界中であらゆる形態の汚職が禁止されています。これには、公共・民間部門における積極的または受動的な腐敗を、パートナーを通じて直接的・間接的に含まれます。シーメンスが同社およびパートナーによる腐敗を体系的に防止することが不可欠です。

汚職

腐敗とは、私的または商業的な利益や優位のために託された権力の乱用を指します。腐敗はさまざまな形や程度で現れることがあります。よく考えられているのとは異なり、汚職は従来の贈賄を超え、横領、詐欺、えこひいき、縁故主義など他の行為も含みます。

ビジネス取引の開始と実行における賄賂は、腐敗の中で最も一般的な形態です。シーメンスはいかなる形の賄賂も容認しません。

贈収賄

積極的贈賄とは、公務員や公私部門のメンバーに対して金銭、贈り物、またはその他の利益を提供し、契約の授与や政府の行動を怠ることなど、不当な利益を得ることを目的とすることです。受動的贈収賄とは、そのような利益を受け入れ、要求し、または受け入れることに同意することです。

公職者

「公職者」および「公的部門のメンバー」という用語は、公的機関に雇用または委任されているすべての者を対象とします。これには、適用される法律の下で公職人とみなされるすべての政府職員および非政府機関の職員も含まれます。

汚職は世界中の人権侵害の主な原因の一つです。シーメンスは汚職とそれが人権に及ぼす悪影響との闘いにコミットしています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- いかなる腐敗した行動も拒否します。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. 市場における行動

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

責任ある業務の遂行と腐敗は両立しません。

私たちのやり方は以下の通りです:

私たちは賄賂を渡したり、賄賂を受けることを許しません。以下のような方法も含めてです。

- 不適切な給付
- 不適切な金銭的支払い
- 寄付、スポンサー、会員権の不正利用
- シーメンスに有利に働くために贈賄を行う第三者
- ファシリテーション支払い

接待贈答– はい、ただし適切な場合に限られます

多くの文化において、接待贈答の提供はビジネス関係の構築と強化に重要な役割を果たします。しかし、そのような行為は受け取る人の意思決定に過度に影響を与えることがあります

– あるいは不適切な影響を与えている印象を与えます。



恩恵

恩恵とは、経済的でない利益を含む価値のあるものすべてを指します。これには、贈り物、食事やエンターテインメントイベントへの招待、交通費や宿泊費の負担、インターンや許可証の付与などが含まれます。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは以下の「恩恵のための一般原則」を遵守しています。

すべての接待贈答は以下の条件を満たしています:

- 適用される法律および規則に準拠していること;
- 会社の帳簿や記録において透明性を保ち、正確に記録・記録すること;
- 受取人の場面や立場に適した種類、価値、頻度であること;
- いかなる利益も期待して提供、提供、要求、または受け入れられないこと;
- 不誠実または不適切な態度を示さないこと。

規則

特に政府関係者は、贈り物やもてなしの受け入れを制限する独自の内部ルールを持つことが多いです。これらのルールは厳格であり、私たちはそれを認識し、遵守しなければなりません。

金銭の支出ーはい、合法的な場合のみ可能です

シーメンスでは、事業の過程でパートナーやその他の第三者への支払いが毎日行われています。プロセスやツールは、これらの支払いが適切に記録され、適切なビジネス目的でのみ提供されるよう支援しています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは正当な目的でのみ口座や資金を管理しています。
- 私たちは、合法的かつ正当な目的を持つ第三者にのみ支払いを行います。
- 私たちは適切な書類がある場合のみ支払いを行います。

スポンサー、寄付、慈善寄付、会員資格— — はい、それは企業の目標を促進するためだけです

スポンサーシップ、寄付、慈善寄付、会員資格は、シーメンスの社会的コミットメントと企業目標の追求にとって重要です。

私たちのやり方は以下の通りです:

スポンサー、寄付、慈善寄付、会員資格:

- 会社の正当な目的を推進しているかどうかを慎重に検討しなければならない;
- 不適切な事業上の利益を得るため、または非倫理的な目的で約束、提供、または強制されてはならない。
- 宗派や党派を持たないものでなければならない;
- シーメンスのブランドと同社の社会的コミットメントを強化するものでなければならない— 法的要件だけを考慮するだけでは不十分;
- 第三者を通じて偽装して行ってはならない。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. 市場における行動

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index



パートナーとして第三者との関与— はい、しかし賄賂に当たらない限り

ビジネス関係で第三者と関与する正当な理由は多くあります。しかし、当社の利益のために第三者を利用して公務員や民間の個人の行動に不法または不当な影響を与えることは禁止されています。したがって、次に掲げるリスクベースの評価を行い、責任あるビジネス行動の要件を選定パートナーとの契約関係に据えています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは、パートナーをビジネス関係の開始および継続的なビジネス関係の間、厳しく監視しています。
- シーメンスのパートナーの種類に合わせたリスクベースの安全策を遵守しています。これらの安全策には契約上の要件も含まれています。
- パートナーの潜在的なリスクを特定した場合、適切に対応します。

私たちが批判的に問い直し、明確にすべき腐敗の兆候の例:

- 記録および支払いの不一致;
- 高価格の大幅な割引や過度に高い利益率;
- 責任が不明瞭または明らかに資格が不十分なパートナー;
- 疑わしい個人的関係やビジネス取り決め;
- 異常に高い手数料、報酬、贈り物、接待、または招待状;
- 反汚職条項やその他の一般的なコンプライアンス契約条項の拒否;
- 正当なビジネス上の理由のない前払いの要求;
- 現金による支払いや、第三者からの口座への送金請求;
- 配送やサービスに関する不透明、疑わしい、または過剰な請求書;
- 納入またはサービスの請求書で、それらが発生したプロジェクトに対して相殺されないもの。

ファシリテーション支払い— 私たち抜きの!

シーメンスではファシリテーション支払いは禁止されており、違法となる場合があります。

> 私は瞬間的な利益を得るために未来を売るつもりはない。」
>
> ヴェルナー・フォン・ジーメンス

ファシリテーション支払いとは何ですか?

ファシリテーション支払いは比較的少額の金銭やその他の利益であり、通常は下位の公務員に個人的な利益のために提供され、支払者が受け取る権利のある通常の政府の手続きを迅速化することを目的としています。

2. 詐欺行為の防止– 正直さと透明性は持続可能な成功に不可欠です

詐欺行為を控え、会社、パートナー、その他の関係者を守るために誠実な文化を促進します。



詐欺行為とは何ですか?

詐欺行為とは、不公平または違法な金銭的、個人的、またはその他の利益を得るために他者を意図的に欺くことです。これには以下のような様々な形態がありますが、これに限定されません。

- 重要な情報を誤って伝えたり省略したりすること;
- 文書、署名、記録の偽造;
- 製品、サービス、能力をパートナーやその他の利害関係者に誤って伝えること;
- 財務記録の操作;
- 虚偽の経費報告書の提出

私たちのやり方は以下の通りです:

- いかなる詐欺行為も行いません。
- パートナーには詐欺行為を行わないよう促します。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. 市場における行動

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

3. マネーロンダリングおよびテロ資金供与の防止

配送および供給活動は、マネーロンダリングやテロ資金供与の悪用のリスクを伴います。

シーメンスは、法的要件を満たし、正当な資金源を持ち、所有権と管理構造が適切に透明である信頼できるパートナーとのみビジネス関係を結びます。

マネーロンダリング

マネーロンダリングとは、犯罪活動から得た資金やその他の資産の出所を偽装し、それらを正当な経済・金融システムに流し込むことです。金銭的支援に加え、テロは物資、商品、その他の資産を通じて資金調達されることがあります。

私たちのやり方は以下の通りです:

- パートナー(顧客やその他の第三者を含む)の身元確認にリスクベースのアプローチを用いています。経済的背景、所有権および管理構造;そして支払いの出所を正当な出所から確認します。
- 疑わしい活動があれば直ちにコンプライアンスや法務担当の同僚やマネージャーに通知します。

適切な場合、シーメンスは関係当局に不審な活動を報告します。

マネーロンダリングやテロ資金供与の疑いが生じる場合、以下の場合に起こり得ます:

- パートナー会社が最近設立または商業登録されており、関連事業分野で必要な専門知識を欠いている場合
- 事業構造が不必要に複雑であること;例えば、複数の企業やサプライヤーが複数の国にまたがる取引に関与しているが、より簡単で直接的な代替手段が存在する場合
- 計画された事業がパートナーの財務状況と一致しない場合

4. 独占禁止法と公正競争– 公正競争において成功します。

独占禁止法は、顧客、企業、社会の利益のために自由で歪みのない効果的な競争を確保します。これはデジタルの世界でも同様です。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 反競争的な契約を一切結びません。

反競争的契約とは何ですか?

反競争的契約には、価格に関する合意(「価格固定」)が含まれます。市場、顧客、または地域を分割すること(「割り当て」);そして入札の調整(「談合」)を担当します。

支配的な市場地位(約30～50%+の市場シェア)を乱用することも禁止されています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 正当な理由があり、独占禁止法上の懸念がない場合にのみ競合他社と話をします。

競合他社とは以下のことについて話しません:

- 価格、価格構成要素、またはその他の条件
- 市場、顧客、または地域の配分
- 機会、注文、または注文量
- 生産能力、生産量、または割当
- 企業戦略および将来の市場行動(例:営業戦略、研究開発およびポートフォリオ戦略およびロードマップ、現在および将来の製品開発、ビジネスモデル、投資、ボイコットなど)
- オファー、入札、または価格提示
- 従業員報酬、その他の非公開雇用条件、または互いの従業員を「引き抜かない」合意

私たちのやり方は以下の通りです:

- 顧客、販売・流通パートナー、サプライヤーを含むパートナーとの関係において自由な競争を守ります。
- パートナーには以下のことについて話しません:
  - 最低再販価格の遵守
    しかし、圧力やインセンティブなしに再販価格の非拘束力の勧告を行い、最大再販価格の設定が認められている場合は一般的に認められています。
  - 輸出や再輸入のブロック
- 競合他社に関する商業的に機密性の高い情報を第三者(顧客や競合社の元従業員など)に一切要求しません。



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. 市場における行動

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

特別な保護が必要な機密情報とは何ですか?

機密情報とは、一般公開を目的としない情報のことです。これにはシーメンスからの非公開情報や、従業員、パートナー、その他の第三者に関する情報で法的・契約上の要件によって保護される情報が含まれます。

これには例えば、以下のようなものが含まれることがあります。

- 会社の組織、施設、価格、売上、利益、市場、顧客およびその他の事業事項の詳細
- オファー書類
- 製造、研究、開発プロセスに関する情報
- 技術情報

私たちのやり方は以下の通りです:

- シーメンスが市場で支配的な地位(約30-50%++)を占めている場合、以下の活動はコンプライアンスまたは法務の同僚に相談せずに行ってはいけません。

  独占契約または忠誠リベート

  過度に高いまたは低い価格(「略奪的価格設定」)

  支配的な製品にアクセスするために他の製品の購入を要求すること

  パートナー間の差別(客観的に正当化される場合を除き、例:販売価格の違いなど)または

  正当な理由なしに供給または許可を拒否すること。

- 競争を制限する可能性のある協力的な取り組みを行うには、まずコンプライアンスまたは法務の同僚と相談する必要があります。そのようなプロジェクトには以下が含まれます:

  コンソーシアム

  共同研究開発

  専門化/共同生産

  標準化と調和

  共同購入

  独占契約

  市場インテリジェンスシステムのベンチマーク

  流通およびライセンス契約における地域/顧客グループ割り当てまたは制限。

- 議題付きの書面招待状があり、業界団体の代表者が出席し、議事録が取られている場合にのみ、業界協会の会議に参加します。

5. 貿易および輸出管理規則の遵守

グローバル事業を持つ企業として、シーメンスは国内外の貿易に適用される輸出管理および関税規制を遵守することが不可欠です。

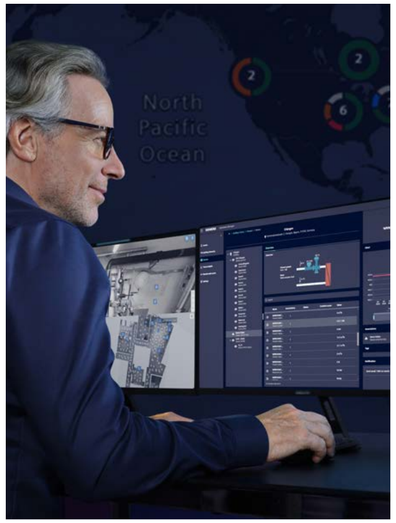
私たちのやり方は以下の通りです:

- 商品の取引や輸送、サービスの提供、その他の技術的ノウハウやソフトウェアの移転において、適用される関税および対外貿易規則、特にサプライチェーンのセキュリティに関する規制が、必ずチェックされ、実施され、遵守されることを慎重に確保します。

- 私たちは制裁国での業務を徹底的に審査します。
- シーメンスの事業活動においては、欧州連合や米国などすべての適用される輸出管理規制が、それぞれの領域外であってもチェックされ遵守されていることを確実にします。
- 取引を控え、貿易法や輸出法違反、または当社の製品、サービス、業界ソリューションの不正使用の兆候があれば輸出管理に通報します。

以下は、当社の配送やサービスの違法利用の可能性を示す可能性のある状況の例です。

- 顧客はシーメンスと以前に関係がなく、最近設立または法人化された場合。
- 顧客が製品の最終的な目的地や使用目的を開示を望まない場合。
- 問い合わせ対象の商品が顧客の製品や事業ポートフォリオと一致しない場合。



6. Collective action – クリーンマーケットへのコミットメントが実を結ぶ

シーメンスは多くの市場で重大なコンプライアンスリスクに直面しています。CollectiveActionは、この課題に対するシーメンスの不可欠な戦略的対応策です。シーメンスは他の企業、公共部門、市民社会と共に、パートナーと企業協力のための誠実性とコンプライアンス協定を結び、個々のセクターや市場に対する拘束力のある合意を支援しています。

シーメンス・インテグリティ・イニシアティブを含むこれらの共同努力を通じて、シーメンスはすべての参加者に対して公正で公平かつクリーンな市場環境の創出を目指しています。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. 私たちの会社

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

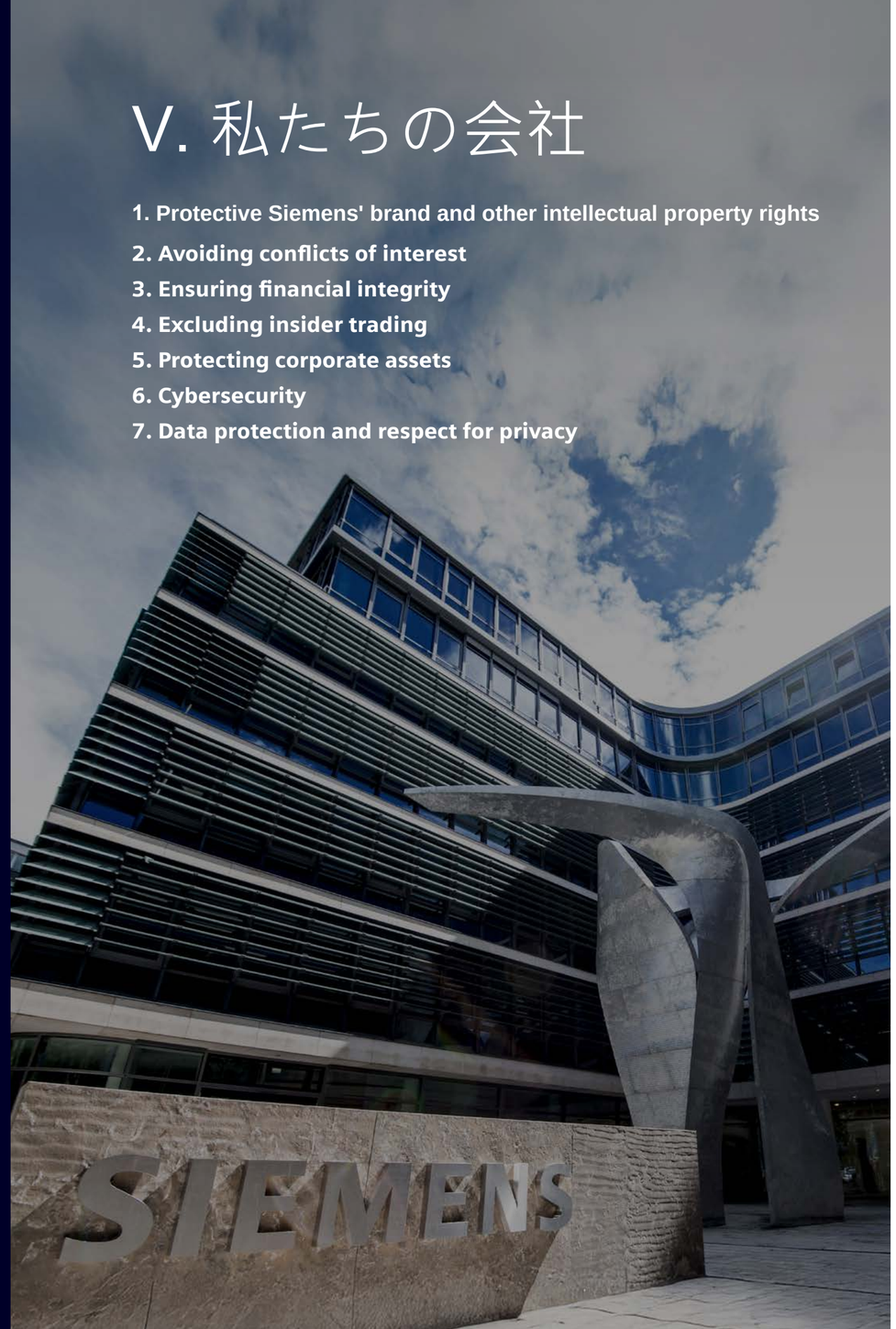
X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

V. 私たちの会社

1. Protective Siemens' brand and other intellectual property rights
2. Avoiding conflicts of interest
3. Ensuring financial integrity
4. Excluding insider trading
5. Protecting corporate assets
6. Cybersecurity
7. Data protection and respect for privacy



私たちは信頼を築き、シーメンスの価値を創造するものを守ります

シーメンスにおける責任ある事業行動には、企業資産の保護、利益相反の回避、財務の健全性、そしてインサイダー取引の厳格な禁止が含まれます。これらの原則は、最先端のサイバーセキュリティ対策と堅牢なデータ保護対策によって支えられています。

シーメンスブランドは革新と品質の象徴です。今日、それは世界中に扉を開き、今後もそうし続けなければなりません。

1. シーメンスブランドおよびその他の知的財産権の確保

シーメンスブランドはシーメンスの事業の不可欠な一部であり、戦略的に非常に重要な役割を果たしています。それはシーメンスの価値観と強みを体現し、信頼を築いています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは社内でシーメンスブランドを一貫して使用し、その強みを最大限に活用しています。
- 質問がある場合、またはシーメンスのブランドに影響を与える意思決定をする前に、「ブランド戦略サポートチーム」(design-support.communications@siemens.com)にご連絡ください。

特許、著作権、機密ノウハウなどの他の知的財産権もシーメンスのビジネス成功に不可欠です。その保護と悪用の防止は非常に重要です。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは雇用中のすべての発明を迅速に開示し、シーメンスの知的財産権の確保を支援します。
- 私たちはシーメンスの知的財産権侵害の疑いを報告します。
- 私たちは適用されるライセンス条件に従ってのみコンピュータソフトウェアを使用し、製品およびソリューションにおいて統合されたサードパーティ、商用、オープンソースソフトウェアのすべてのライセンス要件に準拠します。
- 私たちは第三者の知的財産権を尊重します。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. 私たちの会社

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

シーメンスブランドの価値を築くものは?

- ステークホルダーに焦点を当てること
- 競合他社との差別化
- 最終的に信頼を生み出すこと

なぜシーメンスにとって知的財産権がそれほど重要なのでしょうか?

もし私たちのイノベーションが保護されなければ、第三者が私たちの製品を模倣してしまい、競争優位性の喪失につながります。私たちのイノベーションが侵害されると、研究開発への投資価値を失います。

2. 利益相反の回避 – 私たちはシーメンスの利益のためにのみビジネス判断を下します

私たちの個人的な利益がシーメンスの利益と干渉する場合、利益相反が生じます。

私たちはビジネスの意思決定において個人的な利害に左右されません。利益相反は、特にシーメンスの利益に反する決定がなされたり、顧客が離れたり、機密情報が開示された場合に、シーメンスの成功を損なうことがあります。

利益相反は、個人的な関係に基づいて締結された契約が会社にとって不利な条件を含む場合、シーメンスに不利な損害をもたらす可能性があり、それが公になると評判に損害を与える可能性があります。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは個人的な利益ではなく、会社の最善の利益のためにビジネス判断を行います。
- 利益相反の外観が生じる状況を避けます。
- 私たちは、シーメンスでの職務において、私たち自身または関係者に個人的な利益をもたらす可能性がある場合、シーメンスでの業務で関わる企業に民間のサービスを委託することを避けます。

特に、私たちがシーメンスが彼らを関与させる決定に直接的または間接的に影響を与える場合はなおさらです。

- 職務遂行に関連して存在する可能性のある個人的な関係については、マネージャーに通知します。
- 私たちは、他の利用可能な内部報告チャネルを通じて、マネージャーによる疑わしいまたは潜在的な利益相反を報告しています(「当社の報告チャネル」章を参照)。
- マネージャーとして、私たちは従業員からの既存または潜在的な利益相反に関する報告を真剣に受け止め、マネージャーとしての職務の一環として(第II節5参照)、これらの問題が緩和されることを確実にします。必要に応じて、マネージャー、損害賠償(P&O)、コンプライアンス担当の同僚のサポートを求めます。



「親族」とは誰ですか?

関連人物とは、私たちが中立的な第三者とは見なさないすべての人物を指します。これには、配偶者、人生のパートナー、親戚、親しい友人、または個人のビジネスパートナーが含まれます。

「利益」とは何ですか?

利益とは、有利なビジネス取引や昇進など、受取人をより良い立場に置く有形または無形の利益のことです。

利益相反をどのように「緩和」できるのでしょうか?

適切な緩和策には、報告ラインの変更、利益相反の従業員をプロジェクトから排除すること、または管理職の監督を強化することが含まれます。

私たち自身と会社を守るために、潜在的な利益相反に細心の注意を払っています。以下の質問は、利益相反の有無、またはその外観があるかどうかを評価するのに役立ちます。

- シーメンスに対する私たちの意思決定は、個人的な利益に影響されているのでしょうか?
- 顧客、ビジネスパートナー、投資家などのステークホルダーにどのような印象を与えるでしょうか?
- 私たちのビジネス判断に対して、一般の人々はどのように反応するでしょうか?

社内の利益相反の典型的な例は何ですか?

社内の利益相反の典型的な例は、マネージャーと従業員の間の親密な関係です。そのような場合、関係当事者は利益相反を上司や必要に応じてP&Oまたはコンプライアンス組織に開示する義務があります。経営陣はP&Oと連携し、報告ラインの変更によって利益相反を排除する責任を負います。

シーメンスとの競争

シーメンスの競合他社とのビジネス関係や投資を通じて利益相反が生じることもあります。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. 私たちの会社

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは当社と競合する会社の為に働くことあるいは操業することをしません。
- 私たちは当社と競合するいかなる事業活動にも関与しません。

競合状況の典型例:

- 従業員がシーメンスの競合他社で働いているか、あるいは助言を行っている場合。
- 従業員自身がシーメンスと直接競合している場合、例えばシーメンスが販売する商品を提供する場合。
- 競合他社との個人的または家族的なつながりがある場合。

二次雇用

また、シーメンスでの職務を果たす妨げとなる副業に従事する場合にも、対立が生じることがあります。

私たちのやり方は以下の通りです:

- その地域内で求められる要件が満たされている場のみ、有給の二次雇用に従事します。これらの要件は国によって異なります。

副業

副業は、従業員の業務パフォーマンスやシーメンス内での責任を妨げる場合、または利益相反のリスクがある場合に認められません。

執筆、講義などの偶発的な活動や、業務や職務に支障をきたさない同等の一時的・季節的な仕事は副次的な雇用とはみなされません。

第三者企業への投資

第三者企業への投資を通じても利益相反が生じることがあります。

私たちのやり方は以下の通りです:

私たちは、以下のような企業への直接的または間接的な投資について、マネージャーに書面で通知します。

- **シーメンスのパートナーであること–** 私たちがシーメンスの事業運営に関与している、もしくは現在または今後同社の役員職に就く予定の場合。上場企業の場合、このルールは投資額が総資本の3%を超える場合にのみ適用されます。
- **シーメンスと競争する–** 投資が競合他社の経営や運営に影響を与える場合。投資額が会社の総資本の3%を超えると推定される場合。



3. 財務の健全性の確保– 当社に寄せられた信頼をどのように強化するか

シーメンスは、投資家、従業員、パートナー(顧客を含む)、一般市民、政府機関に対して正確かつ真実の報告を行うことにコミットし、関連するすべての法律、規制、基準および慣行を遵守しています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 帳簿と記録が完全かつ正確かつ誠実に管理されていることを保証します。これらは適切な規則や基準に従って、タイムリーに準備されます。
- 私たちは当社の財務報告ガイドラインを遵守し、内部統制プロセスを遵守します。
- 財務報告のために正確かつ完全な情報を提供します。

書籍と記録

シーメンスの帳簿および記録には、財務報告、開示義務の履行、その他の目的に必要なすべてのデータ、監査証明書、その他の文書が含まれます。

シーメンスはまた、責任あるグローバル法人税市民の最高水準を維持することにもコミットしています。これには、シーメンスが事業を展開するすべての国の税法の文言と精神を遵守し、当局と協力することが含まれます。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 税務コンプライアンスは事業活動の不可欠な一部と考え、すべての主要なビジネス判断に税務上の考慮事項を含みます。
- 現行規則に従い、税務当局に対して税務戦略および事業活動に関する透明な情報を提供します。
- 私たちは、違法な税制優遇を得ることだけを目的とした人工構造やレターボックスカンパニーは利用しません。これには、税務計画活動においてタックスヘイブンや非協力的な管轄区域の使用を控えることも含まれます。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. 私たちの会社

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

財務や税務部門に直接働いていなくても、財務報告や税務の責任は負うべきでしょうか?

はい、ビジネス活動の正確な表現は財務や税務部門だけの責任ではありません。私たちは皆、職務の一環として正確かつ誠実な財務報告および税務事項の責任を負っています。すべての取引は会計および税務上の目的で正確に反映されなければなりません。

適用される税法が不明な場合はどうすればよいでしょうか?例えば、海外の顧客との取引や出張を計画している場合などです。

特定の状況でどう進めばよいか迷ったり、特定の税務問題についてアドバイスが必要な場合は、税務部門に連絡します。

4. インサイダー取引を排除すること— 自分自身のためでも他者のためでもない

内部情報は許可なく使用または開示することはできません。

内部情報とは何か?

私たちの仕事では、しばしば機密情報に遭遇します。開示された場合、これらの情報の一部は、シーメンスや他の企業(当社の上場顧客、サプライヤー、上場子会社、合弁事業パートナーなど)の株価に重大な影響を与えるほど重要になる可能性があります。この種の情報がまだ公開されていない場合は「内部情報」と呼ばれます。内部情報とは、社内外での会話や文書、あるいは偶然に得た複数の個別情報を含む場合もあります。事態に関する私たちの個人的知識が常に関わってきます。

インサイダーとは何でしょうか?そしてインサイダーであることの結果は何でしょうか?

インサイダーとは、内部情報を持っている人のことです。内部関係者は厳格な法的要件の対象となります。シーメンスが事業を展開するほぼすべての国で、内部情報の使用禁止には厳しい制裁が課されています。このような誤用は、関係する会社に重大な影響を及ぼし、個人的および刑事責任を負う可能性があります。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは、自他の利益に関わらず、株式やオプションの売買、株式購入注文のキャンセルなど、内部情報に基づく取引を行いません。
- 私たちは、友人や銀行アドバイザーなど、内部情報に基づく証券取引を推奨または誘発しません。
- 私たちは内部および潜在的な内部情報は厳重な機密保持で扱い、不正な者がアクセスできないようにします。

私たちはどうやって自分がインサイダーかどうかを知るのでしょうか?

私たちは、受け取った情報がシーメンスの株価を含む金融商品の価格に大きな影響を与え、開示された場合に内部情報を示す可能性があるかどうかを考慮しなければなりません。最終的に、シーメンスが私たちのために決定することはできません。決定的なのはインサイダーリストへの正式な掲載ではなく、私たちが内部情報を把握しているかどうかです。インサイダーリストを公開するかどうか、そして誰が含まれるかは、会社が別個に決めるものです。これは他の企業に関する内部情報にも当てはまります。

従業員株式保有プログラムに参加する際にインサイダー取引禁止に違反していないと確信できますか?

シーメンスは、インサイダー取引禁止に違反するリスクを最小限に抑えて従業員保有プログラムに参加できるよう努めています。しかし、特定のケースで内部情報を持っている可能性を否定するわけではありません。したがって、従業員株式プログラムに参加する際には、内部情報の影響を受けずに売買の意思決定ができるかどうかを常に自問しなければなりません。

5. 企業資産の保護

企業資産はシーメンスの事業成功に不可欠です。これらの資産が責任を持って扱われ、完全に保護されることを保証します。従業員として、私たちはこの目標達成に決定的な役割を果たします。

企業資産を適切に保護するためには、それらを知り評価する必要があります。



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. 私たちの会社

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

私たちのやり方は以下の通りです:

- それぞれの責任分野における重要な企業資産を特定し、セキュリティインシデント発生時にどのように影響を受けるかに基づいて分類しています。
- 分類に基づく企業資産を保護するための包括的な概念を開発・実施しています。
- 分類の適切性および適用される保護措置の有効性を定期的に見直すことで、企業資産の持続可能な保護を確保しています。

私たちは会社の情報を慎重に扱っています

シーメンスは、機密性の高い企業情報が無許可の者や第三者の手に渡らないよう非常に重視しており、それを防ぐために広範な対策を講じています。このようにして、私たちはパートナー、顧客を含むグローバルな協力に不可欠な信頼を築いています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは会社のガイドラインに従って情報を分類し、その保護レベルに応じて扱います。これは、「制限」「機密」「厳格機密」と表示された情報や文書を外部目的や非シーメンスの事業活動に使用しないことを意味します。これは利用条件で特に許可されていない限り、社内のソーシャルメディアプラットフォームにも適用されます。
- 私たちは機密または重要なビジネスコンテンツのみを暗号化形式で送信し、適切に保存します。
- 私たちは個人のパスワードやアクセスコードを第三者と共有しません。
- 私たちは機密情報の開示は行いません。
- 私たち、会社情報を扱う際には常に基本原則のコミュニケーションを遵守しています。これはビジネスや個人のソーシャルメディア利用にも当てはまります。

コミュニケーションの基本原則:

- 私たちはすべてのコミュニケーションにおいて社内情報の機密保持を尊重します。
- 公開前に、非公開情報に内部情報としての可能性があるかを調査します。
- 定められたコアメッセージに従い、会社全体の一貫性と信頼性を確保します。
- 私たちは、予測やその他の将来予想に関する記述に特に注意を払っています。
- 噂や憶測には「コメントは控えます」と返答します。
- 私たちはプライベートな会話では慎重に行動します。
- 「クワイエットピリオド」内は連絡を取りません。

機密情報の例は第IV章に記載されています。
4.「独占禁止法と公正競争」

私たちは会社の機器を丁寧に扱っています

私たちは会社と共に日常業務で設備や設備を丁寧に扱っています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 電話、ノートパソコン、電子メールやイントラネット、社内のソーシャルメディアプラットフォーム、コピー機、郵便室、ツールなどの施設や資料は、現地の会社の方針に沿った業務目的でのみ使用されるよう努めています。
- 企業のインターネットアクセスは、企業の方針に従い、外部ソーシャルメディアを含む私的な目的で使用することが許可されています。

- ソーシャルメディア上で非公開のコンテンツを公開し、シーメンスの従業員として名乗る場合、免責事項などを通じて、当社の立場を必ずしも反映しない個人的な意見を表明していることを明確に示します。
- 人種的憎悪、暴力やその他の犯罪の美化、文化的文脈で性的に攻撃的な内容を支持または奨励する情報を取得または共有しません。
- 当社の機材を使用した録音、ファイル、画像、音声の複製は、当社の専門活動に直接関係し、マネージャーの承認を得た場合を除き、いかなる使用も行いません。



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. 私たちの会社

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index

6. サイバーセキュリティー デジタル化した世界において不可欠です

サイバーセキュリティは企業資産の保護において引き続き重要な役割を果たしています。重要なインフラの保護、機密情報の保護、事業継続の確保が不可欠です。シーメンスのデジタルトランスフォーメーションは、文書、情報、データ、接続システムのセキュリティが保証されなければ成功しません。サイバーセキュリティは当社とそのパートナーを保護し、多くの国際的および国内の法律や規制で義務付けられています。

シーメンスは「信頼憲章」の10のサイバーセキュリティ原則に沿ったサイバーセキュリティ活動を行っています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 国内のサイバーセキュリティ規制および適用されるサイバーセキュリティ法を遵守します。
- 潜在的なサイバーセキュリティインシデントや不審な行動については、直ちにサイバーセキュリティ担当者に通知します。

7. データ保護とプライバシーの尊重– 私たちは自らの責任を認識しています

個人データの保護は、デジタル化された世界において重要な役割を果たしています。私たちは慎重かつ責任を持って対応し、皆のプライバシーを尊重しています。個人データの紛失や不適切な使用は、影響を受ける個人に深刻な影響を及ぼす可能性があります。したがって、シーメンスが個人データを効果的に保護し、正当な目的でのみ使用することを確実にすることが非常に重要です。

従業員、パートナー(顧客を含む)、第三者の個人データを扱う私たち全員が、高い責任を負っています。

個人データ

個人データとは、氏名や住所、写真、従業員番号、銀行データ、デジタル識別子、健康データなど、特定または特定可能な自然人に関する情報を指します。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 個人情報は正当かつあらかじめ定められた目的のみ、かつ透明性をもって機密に収集・処理します。
- 個人データは、適切な技術的および組織的措置によって失われ、改ざん、不正な使用や開示から保護されている場合のみ処理します。
- 私たちは、会社が所在する各地の個人情報保護機関に、個人情報保護法違反の可能性を直ちに通知します。



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. 私たちのポートフォリオ

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

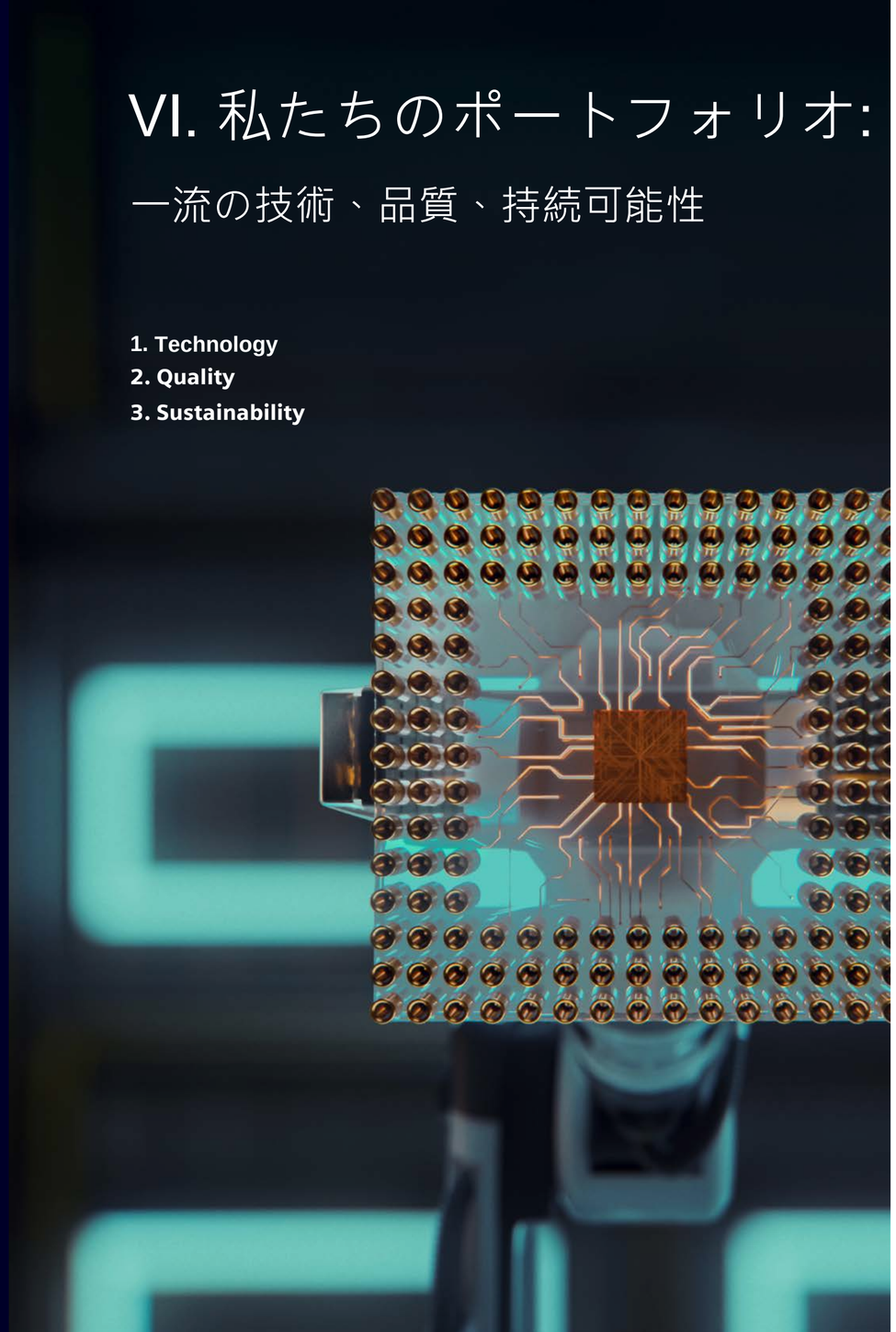
XI. Our reporting channels

Index

VI. 私たちのポートフォリオ:

一流の技術、品質、持続可能性

1. Technology
2. Quality
3. Sustainability



シーメンスはデジタルトランスフォーメーションを形作り、責任ある最高水準の技術革新を推進しています。私たちは、持続可能な未来のために、すべての人の日常生活を向上させる技術とソリューションを開発しています。

1. テクノロジー

*ONE Tech Company*として、私たちは人工知能をコアとしています。なぜなら、産業*AI*とドメインノウハウ、そしてデータが、私たちとお客様にとっての勝利の組み合わせだからです。」

ローランド・ブッシュ、シーメンスAG経営委員会会長

新技術の継続的な開発と応用は、当社の成功した成長の基盤であると同時に、グローバルな社会的課題に対処する機会を創出しています。

技術の利用は人や環境にリスクをもたらす可能性があります。これらのリスクを認識しており、適切に対応しています。

シーメンスにとって、倫理原則に従って責任を持って技術を開発・使用することが極めて重要です。これは、人工知能を新しいデジタル技術の中核要素として活用することにも当てはまります。

アルゴリズム、コード、データが産業の未来のデジタルの基盤を形成しています。人工知能を活用した技術で、私たちは未来を形作っています。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. 私たちのポートフォリオ

VII. Our partners

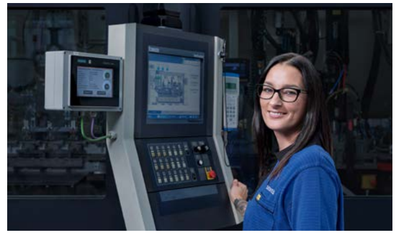
VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index



私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは、倫理原則に従い、責任を持ち、コンプライアンスを守り、(コンピュータ・ネットワークに関する)安全な方法で、日常業務において人工知能を活用しています。これには以下が含まれます。

  知的財産権の保護と固有の権利の尊重、

  データ保護、

  人工知能の仕組みについての透明性を確立し、ユーザーによる人工知能の結果を検証し、人工知能によって生成された結果を厳しく精査すること。その際、私たちは特に「幻覚（ハルシネーション）」- 信憑性があるように見えるが誤りである反応 - に注目します。また、回答にバイアスや差別的な内容がないかチェックし、適切に対応します。

- 人工知能の開発・実装に際し、潜在的なリスクを認識し、体系的に分析し、適切なリスク軽減措置を講じています。その際、シーメンスのリスクおよび品質保証プロセスを活用します。

自分に問いかける質問:

- 自分の責任分野における新技術の機会や課題に、周囲の人々にどのようにして柔軟な心で対処できるよう促しますか?

- 人工知能がどのように意思決定を行うのか理解できますか?

2. 品質

シーメンスは一流の品質を誇り、優れた革新的な製品、サービス、業界ソリューションを通じて人々にインスピレーションを与えることを目指しています。

私たちの最優先事項は、お客様と関わるすべての人にとって、安全性、法的遵守、品質、環境との適合性です。シーメンスが販売する製品やサービスは、生命、健康、財産に対して許容できないリスクをもたらしません。当社が事業を行っている地域での承認およびマーケティングに関する適用される技術規則の遵守は、当社の製品およびサービスの設計および流通における基本的な要件です。シーメンスは技術的な約束を果たします。– これをテクニカルコンプライアンスと呼んでいます-

「スマートプロダクト」とデジタル化が進む世界において、私たちの目標はシーメンスと私たち全員に託された信頼を維持することです。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちの責任分野では、製品、サービス、業界ソリューションが安全であり、市場各国の安全性、サイバーセキュリティ、承認、マーケティングおよび使用に関する適用法的要件に準拠していることを保証します。

- 技術的な約束を守ります。

- 私たちの担当分野において、品質、安全性、サイバーセキュリティ、その他の適合性の欠陥の兆候があれば、追跡調査を行い報告します。

テクニカルコンプライアンスのどこで違反が起こりうるのか?

- **積極的なごまかし:**虚偽の製品情報を含む申告を行うこと。

- **省略によるごまかし:**製品の欠陥に関する情報を開発、マーケティング、使用のいずれかの段階で省略すること。

3. 持続可能性

シーメンスは顧客に持続可能なソリューションとサービスを提供し、製品の寿命を延ばしています。これにより、製品や部品ができるだけ長く使用・修理・再利用される循環型経済のビジネスモデルと慣行を支援しています。当社のポートフォリオは、ライフサイクル全体を通じて環境への影響を最小限に抑えつつ、同時にお客様の利益を最大化するよう設計されています。

これがシーメンスがパートナーが環境目標を達成し、持続可能性に前向きに貢献できるよう支援する方法です。Siemens Eco Techという環境宣言を通じて、シーメンスはこれを透明性にしています。これは各製品に対する持続可能性基準の具体的な評価に基づいています。

これを達成するためには、すべての従業員、特にポートフォリオの計画と実施を担当する部門から持続可能な行動が求められます。シーメンスのロバスト・エコデザインアプローチにより、シーメンスは特に技術の環境適合性を向上させています。



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. 我々のパートナー

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index



VII. 我々のパートナー

パートナーとは、当社がバリューチェーン全体をにおいて様々な契約関係を通じて直接的または間接的に関与している第三者のことです。バリューチェーンには、シーメンスが製造、流通、製品やサービスを提供するために必要なすべてのステップが含まれます。当社のパートナーには、例えば顧客やサプライヤーが含まれます。

私たちはバリューチェーンにおいて責任を負います。シーメンスは、すべての適用法と規制を遵守する、評判が良く信頼できるパートナーとのビジネス関係のみを維持する事を目指しています。

シーメンスはリスク評価に基づく契約契約において、選定パートナーとの責任ある事業行動の要件を定めています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 業務開始時点および関係期間を通じてリスクベースのアプローチでシーメンスのパートナーをレビューします。
- シーメンスのパートナーの種類に応じて、サプライヤーが「サプライヤーおよび第三者仲介者のためのシーメンス行動規範」を遵守する契約義務を含むリスクベースの安全策を実施しています。
- シーメンスのパートナーに関する潜在的なリスクを特定した場合、適切に対応します。

シーメンスのサプライヤーおよび第三者仲介者行動規範には、以下の行動要件が含まれています:

- 人権、特に強制労働、児童労働の禁止、適切な雇用条件、労働安全衛生の保護
- 環境保護
- 汚職の禁止
- 輸出管理
- データ保護
- 独占禁止法
- 責任ある鉱物調達
- これらの要件をサプライヤーのサプライヤーに伝えること

シーメンスはサプライヤーとのパートナーシップを結び、継続的な改善を支援しています。

パートナーによる不正行為の兆候-どうすればよいですか?

ビジネス関係の中で、パートナーの不正行為に気づくことがあります。私たちは、不正行為が発生したかどうかを評価できなくても、そのような兆候を常に真剣に受け止めています。私たちは報告チャネルを通じて懸念を報告できます(「当社の報告チャネル」章を参照)。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

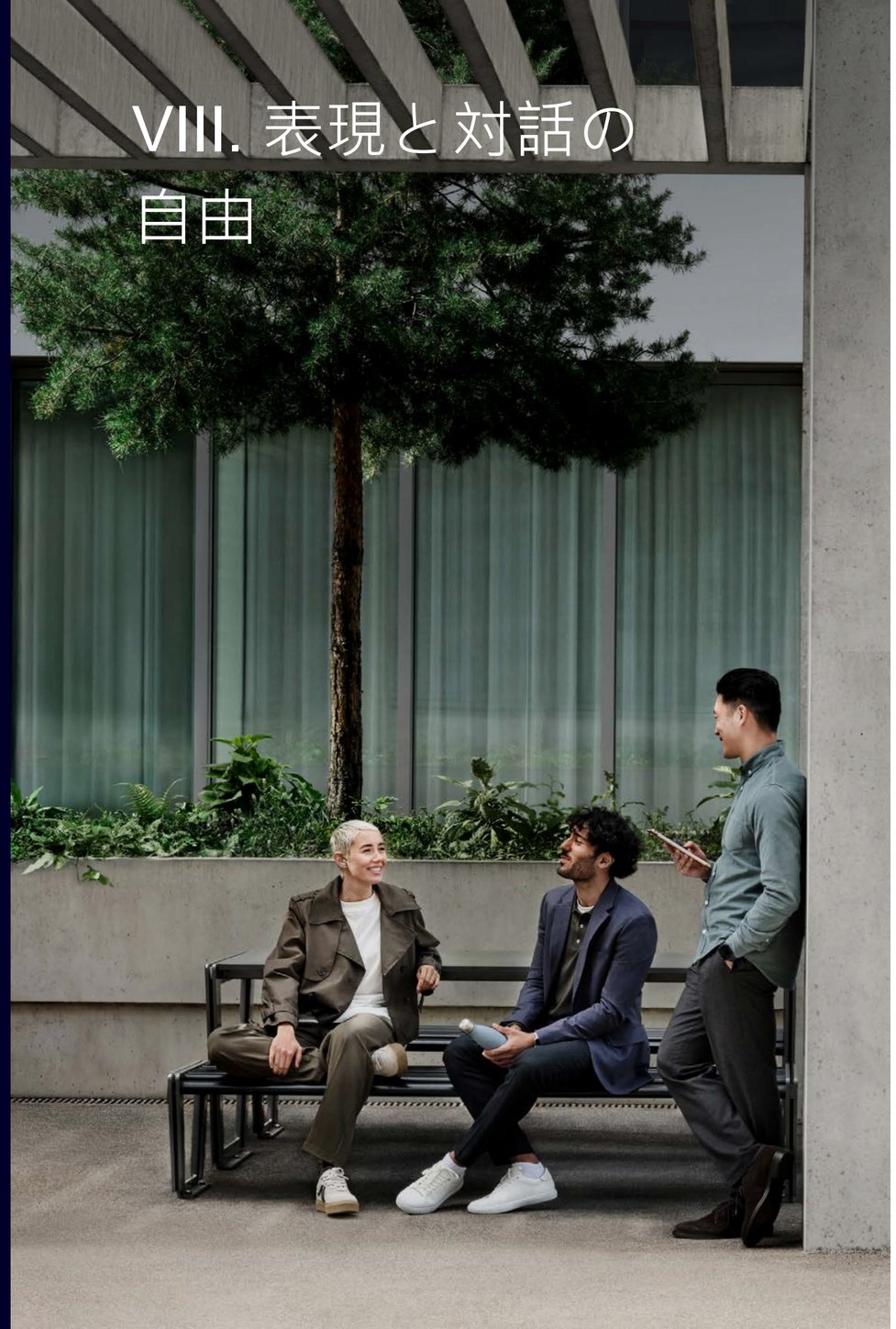
VIII. 表現と対話の自由

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index



VIII. 表現と対話の自由

グローバル企業として、シーメンスにとっては、自社のビジネスに関連する幅広い社会的、経済的、政治的テーマに取り組むことが利益となります。このようなテーマに取り組む際は、常にシーメンスの価値観と倫理原則に沿う必要があります。シーメンスは政党や個々の候補者を推薦、支持、反対しません。

シーメンスは表現の自由を尊重し、前向きな対話を約束しています。

私たちは敬意を持って、建設的で、正直に話します。差別的、扇動的、その他の不適切な言葉遣いは容認されません。

私たちがシーメンスの従業員であると認識するとき、私たちの言葉と行動がシーメンスに反映されていることを知っています。

職場での意見表明

私たちは多様な視点や意見を重要視し、尊重しています。職場では、常に敬意をもって適切な口調で意見を表現します。これは、プロフェッショナルで敬意を持った職場環境を確保するために不可欠です。意見表明は職場を混乱させたり、会社に害を与えたりしてはなりません。



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

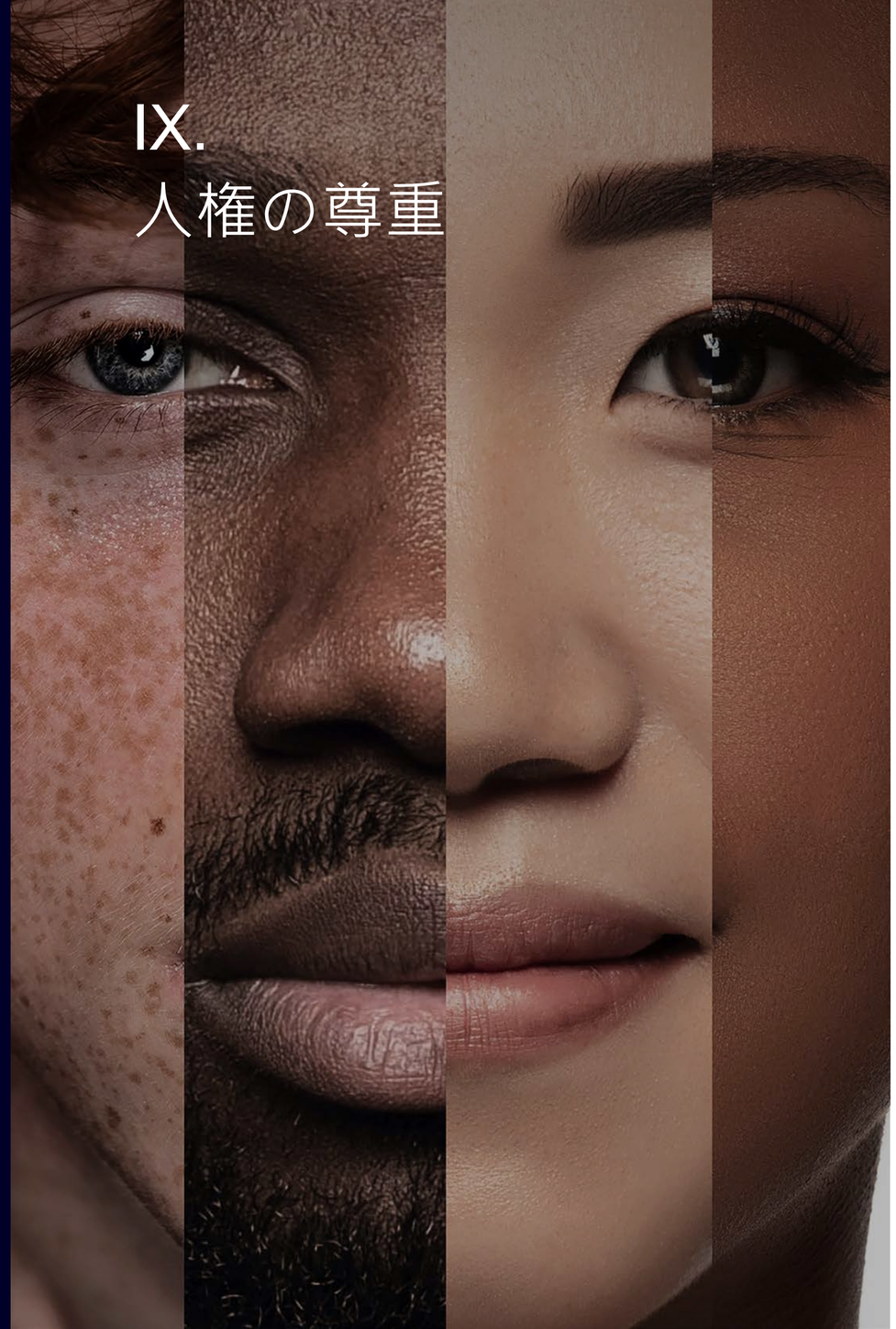
VIII. Freedom of expression and dialog

IX. 人権の尊重

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

Index



IX. 人権の尊重

シーメンスは、責任あるビジネス行動の基本要素として、バリューチェーン全体にわたる人権の尊重にコミットしています。

このコミットメントは、国際人権条約および勧告に基づいており、国際人権法案、国際労働機関の基本原則および職場における権利に関する宣言、国連のビジネスおよび人権に関する指導原則、そして当社の倫理原則が含まれます。

シーメンスは、事業活動やバリューチェーンのあらゆる分野に人権尊重を根付かせています。シーメンスは他者に害を与えないという原則を貫き、私たち全員に同じことを期待しています。

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちは、自分の下す意思決定がシーメンス内外の他者の人権に与える潜在的な悪影響を早期段階で評価します。
- シーメンスが人権侵害を引き起こしたり助長したりすることを防止し、そのような侵害が発生した際には対処します。
- たとえシーメンスが人権への悪影響に寄与していなくても、ビジネス関係を通じてシーメンスの事業活動、製品、サービスに直接結びついている場合は、その防止や軽減に努めています。特に懸念されるのは、児童労働や強制労働、人身売買、その他の犯罪に関連する深刻な人権侵害です。
- 地域社会、特に脆弱な人々の人権を尊重します。

特に被害を受けやすく保護が必要なグループは何でしょうか?

これには、例えば先住民、子ども、出自、文化的・宗教的配属、性的指向などによる人身売買などの特別なリスクにさらされている、不利な立場にある人々、周縁化されている人々が含まれます。

深刻な人権侵害を示す状況には以下が含まれます:

- 地域社会からの人々の立ち退き
- 現代奴隷制、特に強制労働や児童労働
- 契約を締結した治安部隊による過剰な暴力

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. 環境へのコミットメント

XI. Our reporting channels

Index



X. 環境へのコミットメント

シーメンスは環境の持続可能性を実行に移しています。これにより、シーメンスは自社およびパートナー、そして当社が活動する社会の運営を変革することを目指しています。

目標は、すべての人にとって持続可能な未来です。

シーメンスは現地の法律や国際環境ガイドラインおよび多国籍企業に関するOECDガイドラインに従って行動しています。シーメンスはすべての従業員が日々の業務に於いて環境意識の高い行動をすることを求めています。

シーメンスは責任ある環境活動を通じて、従業員、事業、製品、環境についての安全を確保しています。

環境保護への包括的なアプローチ

シーメンスは、製品設計から調達、生産、製品の利用に至るまで、バリューチェーン全体にわたる環境への影響を最小限に抑えることにコミットしています。環境保護に対する包括的かつ包括的なアプローチは、環境汚染、気候危機、そしてそれに伴う生物多様性の喪失に対処する鍵となります。成長とイノベーションを促進する一方で、気候変動対策の脱炭素化と資源効率化を優先し、加速している有限資源の利用に対応することで、シーメンスは地球への負担を軽減することを目指しています。

一貫性があり革新的な環境保全および修復活動は私たちのビジネスプロセスに組み込まれています。業務の遂行において、シーメンスは自らの活動を気候および環境保護への期待と整合させています。活動の舞台には、包括的なCO2および廃棄物削減、生物多様性と水の保全、そして脱炭素化、資源・エネルギー効率、材料選択、リサイクル性に焦点を当てた持続可能な製品設計が含まれます。エコデザインの原則を活用することで、シーメンスは持続可能な素材、最適な利用、そして寿命終焉の価値回収を優先する製品を作り出しています。

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. 環境へのコミットメント

XI. Our reporting channels

Index

私たちのやり方は以下の通りです:

- 私たちはエネルギーを合理的かつ効率的に使います。
- 廃棄物を避けたり再利用したりするために行動します。
- 水を効率的に使い、土壌を汚染から守り、過剰包装の評価をします。
- 製品やプラントの環境適合性を最大限に高め、不要な排出や騒音公害を避けるためにプロセスを設計しています。

自分に問いかける質問:

- たとえそれが正式な職務の一部でなくても、自分の地域の環境問題に責任を持って関わるにはどうすればよいか?
- 渡航の環境への影響をどのように考えればよいか?どうすれば出張をより持続可能にできるか?



Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other
and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

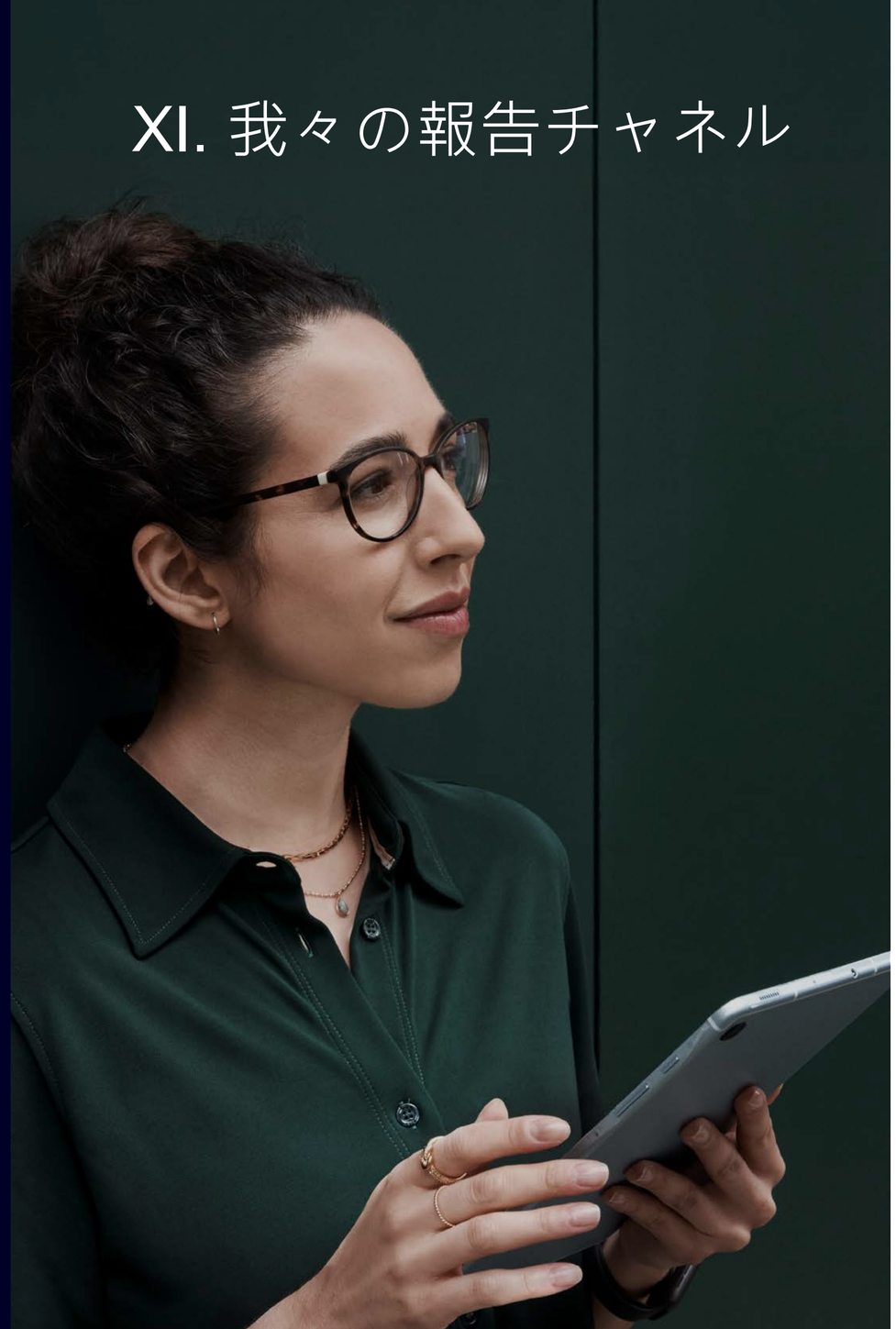
VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. 我々の報告チャネル

Index



XI. 我々の報告チャネル

不正行為の兆候があった場合、どうすればよいですか?

シーメンスは、法律、ビジネスコンダクトガイドライン、内部規則に違反する疑いがある場合、私たちに報告を求めています。そうすることで、不正行為や苦情を特定し排除し、私たち自身と会社をリスクや損害から守ることができます。

私たちは以下の方に疑わしい違反を報告することがあります:

- マネージャー
- 最高コンプライアンス責任者
- コンプライアンスまたは法務の同僚
- 担当P&Oマネージャー
- 「TellUs」ホットライン
- シーメンスのオンブズパーソン
- 従業員代理人

疑わしい違反は必要に応じて機密かつ匿名で報告できます。シーメンスはすべての報告を精査し、適切な措置を講じます。シーメンスは、誠実に報告を提出した苦情者や内部告発者に対する報復を一切容認しません。このような報復はコンプライアス違反として処罰されます。

疑わしい違反の申し立てはすべて、正式な全社共通のプロセスに従って対応されます。このプロセスでは、地域の方針で求められる場合に推定無罪や従業員代理人が参加する権利を考慮します。シーメンスは、明確な違反があった場合に適切な懲戒処分を講じます。

第三者も疑わしい違反を報告でき、法的に可能かつ許容範囲内で従業員の報告や苦情と同様に処理されます。

私たちに言って下さい

シーメンスは、どの報告チャネルを使っていても内部告発者を報復から守ります。TellUsが推奨される報告チャネルです。安全で、毎日いつでも利用可能です。

自分に問いかける質問:

シーメンスで、私たち全員が安全で正直かつ透明に懸念を提起できるオープンな文化を育むために、私にできることは何でしょうか?

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

インデックス

インデックス

A

アジェンダ21 06
反競争契約 15
独占禁止法 02, 12, 15, 21, 25
人工知能 23, 24
業界協会の会議 16

B

コミュニケーションの基本原則 21
基本的な労働条件 02, 10
利点 12, 13, 14, 18, 24
書籍と記録 13, 19
ブランド 02, 07, 13, 17, 18
贈収賄 06, 12, 14
ビジネス上の意思決定 05, 18, 19

C

慈善寄付 13
信頼憲章 22
最高コンプライアンス責任者 04, 30
児童労働 10, 25, 27
サプライヤーおよび第三者仲介者のための行動規範 25
コレクティブアクション 02, 12, 16
会社の設備と施設 21
会社情報 21
コンプライアンス違反 30
コンピュータソフトウェア 17
機密情報 16, 20, 21
機密ノウハウ 17
利益相反 02, 17, 18, 19
著作権 17
企業資産 02, 17, 20, 21, 22
汚職 02, 06, 12, 13, 14, 25
顧客 07、08、10、15、16、18、19、20、21、22、23、24、25
関税 16
サイバーセキュリティ 02, 17, 22, 24

D

損害賠償 07
データ保護 02, 17, 22, 24, 25
データ保護機構 22
脱炭素化 28
市場での支配的地位 15, 16
寄付 13

E

エコデザインの原則 28
従業員代表 08, 10, 30
従業員株式保有プログラム 20
エネルギー効率 28
環境適合性 24, 29
環境保護 06, 11, 25, 28
平等な扱い 10
倫理原則 04, 06, 08, 23, 24, 26, 27
欧州人権条約 06
輸出管理 02, 12, 16, 25

F

ファシリテーション支払い 13, 14
公正な競争 02, 12, 15, 21
財務の健全性 02, 17, 19
財務報告ガイドライン 19
罰金 07
強制労働 10, 25, 27
詐欺行為 02, 12, 14
自由な競争 15

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

インデックス

インデックス

団体交渉と結社の自由 10
表現の自由 26

G
贈り物ともてなし 13

H
幻覚 (ハルシネーション) 24
健康 02, 06, 08, 10, 11, 22, 24, 25
正直さ 14
「Tell Us」ホットライン 04、30
人権 02, 05, 06、12、25、27
人身売買 27

I
インサイダー ィ02、17、20
内部情報 20, 21
インサイダーリスト 20
インサイダー取引 02, 17, 20
誠実性 02, 03, 04, 06, 08, 09, 12, 14, 16, 17, 19
誠実性とコンプライアンス協定 16
知的財産権 18、24
国際協定と提言 05, 06
市民的及び政治的権利に関する国際規約 06
経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約 06
国際環境ガイドライン 28
国際枠組み協定 06
国際労働機関 06, 27
第三者企業への投資 19
第三者の関与 14

L
生涯学習 02, 10, 11

M
マネージャー 08、09、18、30
メンバーシップ 13
マネーロンダリング 02, 12, 15

O
職業安全 02, 06, 08, 10, 11, 25
OECD外国公務員贈収賄禁止条約 06
多国籍企業に関するOECDガイドライン 06, 28
オンブズパーソン 04, 30
組織および監督の職務 08. 09
出金 13

P
パートナー 02, 03, 04, 06, 07, 12, 13, 14, 15, 16, 18, 19, 20, 21, 22, 24, 25, 28
特許 17
個人データ 22
個人的権利 11
パーソナルセキュリティ 02, 06, 10, 11
プラットフォーム 21
P&O(人事・組織) 18, 30
ポートフォリオ 02, 15, 16, 23, 24
プライバシー 02, 06, 07, 17, 22
民間部門 12
適切な文書化 13
公共契約 07
公務員 06, 12, 14
公共部門 12, 16

Q
品質 02, 17, 23, 24
クワイエットピリオド 21

R
赤信号 14

Forewords

I. Doing the right thing

II. Our behavior

III. Responsibility for each other and for ourselves

IV. Conduct in our markets

V. Our company

VI. Our portfolio

VII. Our partners

VIII. Freedom of expression and dialog

IX. Respect for human rights

X. Commitment to the environment

XI. Our reporting channels

インデックス

インデックス

報告 19、20、25、30
評判の損害 18
資源効率 28
責任 02, 05, 06, 07, 08, 09, 10, 11, 20, 21, 22, 24, 25
報復 08, 30

S

副次雇用 19
セキュリティオフィサー 11
シーメンスブランド 02, 13, 17, 18
ソーシャルメディアスポン 21
サー 13
利害関係者 14, 18
サプライヤー 07, 15, 20, 25
サプライチェーン 16
持続可能性 02, 23, 24, 28

T

税法 19
技術的準拠 24
テクノロジー 02, 23
「Tell Us」 04, 30
テロ資金 12, 15
貿易および輸出管理規制 02, 12, 16
透明性 14, 24
国際労働機関(ILO)多国籍企業と社会政策に関する三者原則
宣言およびILOの労働における基本原則と権利および基本的自由に関する宣言 06

信頼 02、04、07、08、09、17、18、19、21、22、24

U

06
国連汚職防止条約
06
国連グローバル・コンパ
国連企業と人権に関する指針 06, 27
世界人権宣言 06

V

バリューチェーン 05, 25, 27, 28
法律違反 07

W

廃棄物削減
廃棄物削減 28
福祉 02, 08, 10, 11
内部告発者 04, 30
労働時間 10